



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

しらさぎ



愛媛県松山市 放生園

第26期 第4号 平成30年6月

336-A 1R-3Z MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



道後温泉放生園足湯広場 ベンチ寄贈 4/19



北川会長 飛んでいます！

4月19日、道後温泉の放生園足湯広場に、松山市産業経済部の方々の立ち合いの下、ベンチの寄贈式を行いました。

白鷺の湯と呼ばれる道後温泉内施設に、同じ白鷺の名の付く我々のクラブより寄贈出来たのは大変喜ばしい事であり、光栄に感じております。

昔、白鷺が道後温泉の湯で傷ついた足を癒した伝説の様に、道後に訪れた人たちがベンチで旅や日常の疲れを癒す為に役立てて頂ければ嬉しく思います。

勿論、記念撮影のスポットになる事も願っております。

松山市産業経済部
部長 大崎修一様

第26期をふりかえって



第26代会長 北川 憲一

第26代会長 スローガン

**365分の1のキセキが創る、
伝統の継承とチャレンジの融合**

この第26期を振り返り、つくづくこの松山白鷺ライオンズクラブって、凄いクラブだな！と感じさせられました。各自が持つ知識・技術・人脈等の全てを惜しみなくクラブの為に活用し、いくつもの事業を成功させて頂き本当に感謝しかありません。

各担当委員会の皆さんが事業計画から予算まで、しっかり組んで頂き、各委員長を中心に行って頂いた事業は、どれも素晴らしい成果で、一生涯私の記憶に刻まれる思い出となりました。

新年度早々の委員長会スクール、

56組集まって頂いたチャリティゴルフコンペ、

本物に触れよう！をコンセプトにニンジニアスタジアムで開催した「かけっこ教室」、

お宝オークションの事業資金獲得で盛り上がった忘年家族例会、

初の試みで公認スポーツ栄養士を招いての食育事業、

アラート事業を絡めた「We Love 石手川」、

道後温泉放生園に白鷺の翼が描かれたベンチの寄贈、

8月と1月の青少年精励賞の贈呈式、

10月と4月の献血事業、

その他事業以外にも俳句大会で賑やかに楽しんだ月見例会、

姉妹提携先の姫路白鷺LCのCN記念例会への訪問、

親クラブである松山金亀LCとの合同新年例会、

そして歴代会長卓話を取り入れた例会、

そしてそれらの活動を分かり易く紹介してくれたホームページと会報誌、

全てが誇らしく思い起こすだけでも感激する内容の一年でした。

常に私の思いを最優先に考え、パートナーとして支えて頂いた桑村幹事、本当に有難うございました。新しい事務局員として慣れない業務を一生懸命務めてくれた山下さん、ご苦労様でした。いつも惜しみない協力を注いで頂いた五役をはじめ理事役員メンバーの方々、心底感謝致しております。

こんな私を1年間会長として活動させて頂いた、全メンバーの皆さんへもう一度申し上げます。

素晴らしく楽しい、感動に溢れ充実した、何事も誇らしく感謝に満ちた1年にして頂き、そして沢山の365分の1のキセキを創って頂き、本当にありがとうございました。





第 26 期をふりかえって

第 1 副会長 川添 紀明

第 26 期は、大きな変革の期だったと思います。
期の初め、前事務局員の林さんの退職があり、また会員の
問題など、会長・幹事にとって大変なスタートでした。しか
し会長の英断と幹事の適切な対応は、素晴らしかったと思
います。
また保健福祉委員会、青少年育成・国際関係委員会では新
規事業が開催でき、L C I F においても大きな進歩がありま
した。
2 月の 3 Z 合同例会で北川会長の堂々たる紹介は、当期の
充実を示すものです。
第 27 期は、今後の 10 年・20 年を見据えたクラブ活動を
全員で考えて行きたいと思います。



第 2 副会長 宇都宮 吉則

長いようで、過ぎてみればあっという間の 1 年でした。
第 2 副会長として何ができたかは未だ不明ですが、北川会長のリ
ーダーシップの下で流れに乗ってここまで来ることができたと言う
ことではないかと思ひます。そして、役員の皆様、事務局、メンバ
ーの皆様のご協力に深く感謝いたします。
担当させていただいた、青少年育成・国際関係、保健福祉、環境
保全・アラートの各委員会では「かけっこ教室」、「食育教室」、「We
Love 石手川」とそれぞれのメイン事業がしっかりと根付いたように
思います。一つ一つの事業で委員会メンバーが事業成功のために一
生懸命にがんばる姿勢に感動しました。ライオンズの絆の賜物でし
ょう。
1 年間本当にありがとうございました。
そして来期に向けて気持ちも新たに前向きに努力する所存です。
メンバーの皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



幹事 桑村 達也

北川会長の下、幹事に就任して以来、なんとか 1 年が終了しようとしてお
ります。
思い返せば、幹事就任後すぐに事務局の方の交代や会員の入退会問題等が
発生し、対応しなくてはならず、事情も良く分からず、幹事はやはり大変だ
なあと思ひながら、右往左往しておりました。
ただそういう時も北川会長に相談すると、変なジョークを言いながら、責
任は全て負うから好きに進めてくださいと強いリーダーシップを発揮してい
ただき、それでいて緻密に考えられ、的確に指示していただき、なんとか大
過なく現在まで進行していくことができました。
各行事も各委員長及び委員会メンバーの方々の献身的な努力のもと、全て
スムーズに進行していき、締めくくりに市へのベンチ寄贈もでき、新入会員
の増加こそできませんでしたがその他は、おおむね良かったのかなと思っ
ております。
最後に事務局の仕事を減少するためとはいえ、各委員長等には何かと依頼
し申し訳ないとともに、改めて御礼いたします。ありがとうございました。



会計 山本 正聡

今期はクラブ三役の一角である会計という事で、当初から
緊張して臨みましたが、気合の空回りか早々に体調不良でお
休みした事が悔やまれてなりません。
私が不在の間（それ以降も？）伊賀上副幹事と古家委員長
には色々とお助けいただきました。おかげさまで何とか職務を
全うできそうです。感謝申し上げます。
会計は不慣れで難しい面も多かったですが、私自身の良い
勉強になりました。この職務に携わることができて良かった
です。
こうして学んだ事が、次年度以降も何かにつながればいい
なと思っています。
最後に、北川会長、桑村幹事お疲れさまでした。そして白
鷺 LC の皆様、沢山のガバナーズアワード受賞おめでとう
ございました。



ライオンテーマ 長島 真穂

いつも思うことですが、もう 1 年が経つことを思うと毎期
があっという間に感じられます。
第 26 期、LT をさせて頂きまして、少しは慣れてこれた
かなと思える頃には終わってしまいます。
最初の会では「ご着席ください。」で、ろれつが回らず
「ごちよくせき」「ごちよ？ごちよ？」
とあわてたことを思い出します。
ご着席の文言すら忘れてあわや北川会長の挨拶を皆さんに
立ったまま、聞いて頂きかけたことも 1 回でなかったように
思います。
いつも笑って許して下さい本当に感謝しています！
来期もどうぞ宜しくお願い致します。



テールツイスター 西原 義定

第 26 期が終わろうとしています。
グタグタのテールでしたが楽しんで頂けましたか？
年末に入院する事態で代行の島田さんに代わって頂いたの
が好評と聞きショックを受け立ち直れずにいます。
気を取り直し残りわずかですがカー一杯に取り組で行きま
す。
1 年間ありがとうございました。





第 26 期をふりかえって

会員・出席委員会

委員長 宇治田 美福

早い時期に新会員スクール、委員長副委員長会を実施し、白鷺ライオンズクラブの事を色々勉強して頂いたことによって、今後の活動のお役に立てて頂けるのではないかと思います。

今期は今のところ新入会員を迎えることができませんでしたが、今後も引き続き会員増強に努めていきたいと思っています。



計画・財務委員会

委員長 古家 正一

第 26 期も終わろうとしています。本当にあつと言う間の 1 年でした。チャリティゴルフから始まった怒涛の計画財務委員会活動が、CN 例会と言う厳かな例会で締めくくろうとしています。経験の浅い委員長が此処まで来られたのは、委員会メンバーの多大なる協力とたくさんの方々の励ましあつての事です。本当に感謝します。特に財宝オークションでは、皆さんの積極的な参加とアラブの大富豪様のおかげで、とても楽しい会になった事は忘れられません。前向きな皆さんに感謝です。ありがとうございました。



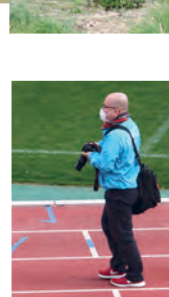
PR・IT委員会

委員長 田之内 貴志

あつという間の 1 年でした。ライオンズに入会した頃、何も分からないまま活動していましたが、委員長を経験することで、メンバーみんなが協力し合って一つ一つの事業を成功させていることを実感しました。

そういった感じを今期の会報誌で残せたのではないかと思います。

色々メンバーの皆様にはお世話になりましたので、お礼を申し上げたいと思います。



保健福祉委員会 委員長 新多 賢一

今期は、微力ながら保健福祉委員会委員長を拝命し、手探り状態でスタートしました。予算作成のための、委員会事業活動を作成するという、カウンターパンチをいただきましたが、委員会の皆様や会長はじめ役員の皆様、そして他委員会の皆様のお力添えをいただき、何とかここまで進めることができました。やはり、食育事業のことが最も印象に残ります。少しでも、松山白鷺ライオンズクラブのお力になっていれば幸いです。ありがとうございます。



青少年育成・国際関係委員会 委員長 森 史規

第 26 期を振り返ってみて、やはり「かけっこ教室」の開催が出来るのだろうかという不安でいっぱいでした。委員会メンバーならびにライオンズメンバー、愛媛陸協の皆さんの協力のおかげで、子供達の笑顔あふれる「かけっこ教室」がお天気に恵まれ無事開催できた事に感謝しています。「本物のトラックを走らせてあげたい」という思いだけでしたが、思いは子供達に届いたように思います。本当にありがとうございました。



環境保全・アラート委員会 委員長 乗松 宏吉

もうすぐ今期も終わりますが振り返ってみると委員長を指名されてからは、やり遂げたい気持ちと不安でいっぱいでしたが、北川会長をはじめ理事メンバーの方々に優しい言葉を掛けて頂き感謝しています。委員長をさせて頂いて、少しずつですがライオンズの事が分かって、いい経験となる 1 年でもありました。

頼りない委員長で委員会のメンバーの方々にもご迷惑をお掛けしましたが、今後もライオンズの一員として協力して楽しんでいきたいと思っています。ありがとうございました。



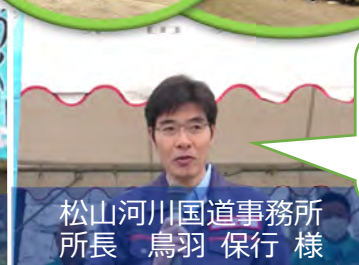


We Love 石手川 3/18

ゴミを拾う優しさとゴミを出さない大切さが大事です。



北川 憲一会長



松山河川国道事務所
所長 鳥羽 保行 様

この活動が未永く続きますことと石手川が皆様の憩いの場になることを願っています。



ボーイスカウト愛媛県連盟
戸井田 楽 様

愛を持って石手川を見守っていくと災害も防げると思います。

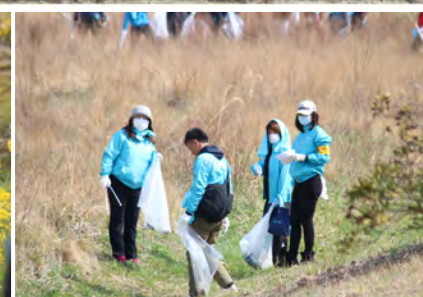
災害対策本部車と照明車



ゴミないかなあ(^^♪

持てるかな

ありがとう。



We Love 石手川河川大清掃では大変お世話になりました。白鷺ライオンズの継続事業という事で委員長を指名されてからは成功させないといけないプレッシャーでいっぱいでしたが、当日は800人弱の方に参加して頂き、ケガもなく無事に終わり本当に良かったです。また、国交省のご協力で災害対策本部車、照明車を展示してもらい改めて防災の大事さを認識しました。

委員の皆さん、ライオンズメンバーの皆さんが本当に気持ち良くご協力頂き、感謝しています。ありがとうございました。

環境保全・アラート委員会 委員長 乗松 宏吉





委員会旅行

01

会員・出席委員会

ベトナム 3/26→29

文：副委員長 梅林 哲次

姿勢を目の当たりにし、改めてたくましく生きることの大切さを考えさせられました。高速道路等のインフラ整備が進み、目覚ましい発展を遂げているベトナム。明日に向かって、前を向く異文化に触れ、貴重な経験となりました。本場のベトナム料理（フォー等）も堪能しました。地下鉄建設は味わえない素晴らしい旅行になりました。メコン川下り、戦争博物館等の観光をはじめ、さまざまな総勢6人で訪れたベトナムのホーチミン。金森さん、そして通訳のSENさんのおかげで一般ツアーで



委員会旅行

02

保健福祉委員会

大阪 3/25→26

文：委員長 新多 賢一



春の大阪満喫旅行を山田スーパーバイザーのプロデュースのもと、実に楽しく過ごす事ができました。会長はじめ、13名の参加をいただいた委員会旅行は、なんと運転手付きバスで、朝からビールをいただき普段の喧騒を忘れるような有意義な時間を過ごせました。夜は高層ビルからの夜景を見ながらお食事をいただき、大阪城・海遊館・桜を背景に楽しめました。来年も、どこかでご一緒出来たらうれしいです。ありがとうございました。



MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



例会風景



1月第2例会 1/25



2月第1例会 2/1



合同例会 2/16



3月第1例会 3/1



4月第1例会 4/5



3月第2例会 3/18



5月第1例会 5/10



MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



地区年次大会 4/7~4/8



日韓記念品交換



ライフジャケット贈呈



平和ポスター表彰

幹事 桑村 達也

4月7日、4月8日の両日、徳島において地区年次大会が開催されました。

北川会長以下役員7名が4月7日より合流し、伊賀上さんチョイスの郷土料理店に案内頂き、美味しい料理に舌鼓を打ちました。その後お酒に強い方々は、2次会の焼き鳥に参加されましたが、お酒の弱い自分はホテルにてマッサージを予約して、早々に就寝しました。翌日、伊賀上さんもマッサージを頼まれ、僕の後に同じ方に癒してもらったそうです。あっ、その方はちなみにおじ様です(笑)。

大会式典当日は、梅林前会長、宇治田さん、明関さんや西原さんも合流し次期ガバナーの選任発表や研修が実施され盛会裏に終了しました。

複合地区年次大会 5/26~5/27



来賓挨拶 元国際理事 大野徹様





MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



献血事業 4/23～4/24



保健福祉委員会 委員長 新多 賢一

毎年恒例の献血事業も無事終わることができました。私自身、6回目の献血ですが、動員が少なく、反省しきりです。クラブ全体を見渡すと、活動に協力される方と、そうでない方の差がはっきりしています。大街道献血センターで献血事業を行う他のライオンズクラブもいくつかあります。その中でも、成果を残すためにも、クラブ全体での取り組みが必要です。クラブメンバー1人が、1人紹介するだけで、50人も60人も増えます。献血センターの方々は、動員の少ない日は、アーケードに出て、華麗に協力者を募っています。人口減少が叫ばれる中、1人でも尊い命を助けるため、みんなで取り組みましょう。



2017年～2018年国際会長

ナレシュ・アガワル

国際会長テーマ

「We Serve」

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 スローガン
Service Activity is the key to Lions clubs

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

ガバナースローガン

新世紀・明日につなごう 奉仕の輪

キーワード

初 心



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 北川 憲一

会長スローガン

365 分の 1 のキセキが創る、伝統の継承とチャレンジの融合

編集後記

第26期最後の会報誌が完成しました。
今回は、松山白鷺 LC のメンバーそれぞれの 1 年の活動が振り返ることができる内容にしました。
編集方法を変更したりして、慣れないことがあったと思いますが、今期 1 年、PR・IT 委員会のメンバーに感謝をします。
次期の委員長が編集する会報誌もお楽しみに！ (t.t)

PR・IT 委員会メンバー

委員長 田之内 貴志
副委員長 花山 元英
亀山 泰伸 泉本 明英 奥野 崇
河端 奈穂子 鹿村 勝之 田窪 伸次
中 政勝 新田 健二 兵頭 史 麓 譲
表紙写真 撮影:田之内 貴志

松山白鷺ライオンズクラブ

環境ビジョン

白鷺の住める まちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来は まちの未来



例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第1・第3木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F

TEL 089-913-1637 FAX 089-934-3100

E-mail m.shirasagilc@336-a.org

URL <https://www.matsuyama.shirasagi.org/>

発行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A地区 1R-3Z）

編集：PR・IT委員会

印刷：平和印刷工業株式会社